No.	第 18 回 全日本小中学生ロボット選手	←権 FAQ(小学生部門) R7.10.22 現在
1	質問:物資を運ぶ際は、細い棒などの物を 物資に刺して運ぶことが出来るか。	回答:認めない。ロボットレギュレーション ③にて、「コートや競技用資材、相手のロボットを汚す、または傷つけるような構造としない」としている。
2	質問:コンプリート条件に「4つの物資上面の図柄を合わせた状態で、ロボット本体がスタートエリアに戻った場合」と記載されているが、スタートエリアに完全にロボット本体が収まる必要があるか。 ※スタート後に展開するロボットはスタートエリアに収まることが困難なため。	回答:ロボット本体の一部がスタートエリア 内に接地すればよい。 補足追記:ロボット本体の一部とは、展開部 分(本体から分離しないもの)のパーツも含 む。なお、「接地」は空中を認めない。
3	質問:赤コートと青コートでスタート位置 が違うが、物資の配置はどうなるか。	回答:競技ルールの 3P目、競技コート図にある赤コートの配置を 180 度回転させたものが青コートの配置となる。
4	質問:コートの四隅に接地する角部材(メ ラミンスポンジキューブ_規格:40mm× 40mm×32mm) はどのように設置されるか。	回答:上面が 40mm×40mm の正方形で、高さが 32mm となるように設置する。
5	質問:コートの四隅に接地する角部材(メラミンスポンジキューブ)は固定されているか。	回答:両面テープ等で固定されている。
6	質問:スタート時、ロボットが角部材(メラミンスポンジキューブ)に接触していても違反とならないか。	回答:違反とならない。
7	質問:パズルの向きは完成条件に関係するか。	回答:ルール「②勝敗 2)」にあるとおり、図 柄の向きは問わない。

No.	第 18 回 全日本小中学生ロボット選手	-権 FAQ (小学生部門) R7.10.22 現在
8	質問: コンプリート条件の「スタートエリアに戻った場合」は「ロボット本体の一部がスタートエリアに接地すればよい」とのことだが、ロボットのアームを伸ばしてスタートエリアに接地した場合も含むのか。	回答: 展開部分もロボットの本体に含む。
9	質問: 審判が回収し物資の初期位置に戻す間も競技は止めないということで良いか。	回答: その理解でよい。
10	質問: タイマーを止める、競技を最初からやり直す場合とは、具体的にどのような場合か。	回答: 様々な状況が考えられるので具体的な 回答はしない。選手の責によらないトラブル や、公正な試合に疑義が生じた場合などに審 判が判断する。
11	質問: 終了の合図の後も競技を続けた場合は, 反則になるのか。	回答: 反則ではなく、ルールの④反則・失格 2)の「その他、審判が重大な違反行為や意 図的な反則と判断した場合。」に該当し、失格 の判断となる。
12	質問: 再スタートする際には、審判に宣言する必要があるのか。	回答: 全国大会においてはスタート宣言不要。地区大会においては開催地区の指示に従うこと。
13	質問: リトライ時にロボットが物資を抱えていた場合,物資はロボットと一緒に回収できないと記載があるが,その際に物資はどうすれば良いのか。	回答: リトライ宣言時の位置に物資を残し、ロボットのみを回収する。
14	質問: ロボットレギュレーションに「ケーブルが物資などに当たって反則とならないよう」との表記があるが、反則の項目には記載がない。 どちらが正しいか。	回答: ルール④反則・失格 1)に「コントローラーのコードを引っ張ってロボットや物資を移動させた場合」とある。ケーブルが当たるという行為自体が物資を移動させるという認識で構わない。

No.	第 18 回 全日本小中学生ロボット選手	手権 FAQ (小学生部門) R7.10.22 現在
15	質問: ロボットや競技者が進入禁止ゾーンに入った場合には、反則になるのか。	回答: 進入禁止ゾーンは相手コートと同様の 扱いをする。また、空中も含む。
16	質問: 「相手コートに入った場合」とは 空中も含むのか。	回答: 空中も含む。
17	質問: コート外から選手に指示等を出す ことは可能か。 不可の場合,反則か失格 か。	回答: 認めない。相手選手への妨害行為として失格とする。
18	質問: ロボットレギュレーションに「ケーブル」とあるが、ルールでは「コード」となっている。違いがあるか。	回答: 表現の違いのみで、本質的な違いはない。
19	質問: 2.ルールの①の(2)に、ロボットはスタート前、縦30 cm×横30 cm×高50cm以内に収おさまっていなければなりません。とあるが、スタートエリアには物資の角はまり防止用に角部材(メラミンスポンジキューブ、規格: 40mm×40mm×32mm)を設置されており、単に縦30 cm×横30 cmで製作したロボットをスタートエリアに設置するとはみだすことになる。縦30 cm×横30 cmで作っていれば、スタートエリアから出ていてもよいか?また車検の際にはメラミンスポンジを設置した状態で検査されるのか?	回答: ルール作成時の盲点で、この質問により運営側が事態を把握した。運営側の不手際で大変申し訳ない。 ついては各地区担当組織に通達するとともに、以下の取り扱いとする。  [取り扱い]メラミンスポンジキューブを設置した状態で車検を行うものとする。言い換えればロボットは「スタート前、縦30 cm×横30 cm」より小さいものとなる。
20	質問: 物資の図柄は、「紙で印刷されたものが物資に貼られているか」「別の素材に印刷されているか」をれとも、「直接スタイロフォームに描かれているか」。	回答:全国大会では紙に印刷されたものがスタイロフォームに貼り付けられる予定。地区大会においては開催地区担当者に一任しているため、紙で貼り付ける地区や、任意の絵柄や図形を直接描くことも考えられる。

No.	第 18 回 全日本小中学生ロボット選手	E権 FAQ (小学生部門) R7.10.22 現在
21	質問:ロボットレギュレーション③にある	回答: 粘着性材料が資材に干渉することを禁
	「機械的な構造ではなく、粘着性材料を使	止している。具体的には資材を「挟む」「押
	用した資材保持の方法の使用は認めな	す」などの動作をする部品に、保持力を向上
	い。」とは、資材保持とはどういう状態を	させるために両面テープや裏返して丸めたセ
	さすか?	ロハンテープ、接着剤などを使用することを
	また、粘着性材料とは具体的にどのような	指す。貼ってはがせる弱粘着テープなども存
	ものか?第15回大会では粘着テープの使	在するが、粘着力の強弱に関係無くすべてを
	用は、粘着素材が競技用資材に付着し、そ	禁止している。
	の後の競技に支障をきたす可能性が高いた	また、質問にある耐震ジェルや防振マットに
	め、使用は認めないこととあったが、耐震	おいても「ベタベタしている」という認識か
	ジェルや防振マットも禁止か?	ら粘着性があると判断される。
	また、資材やコートに付いたり残ったりし	最後に、滑り止めシートや滑り止め液につい
	ない滑り止め材料(滑り止めシートマット	ては通常の状態で使用される分には問題が無
	や滑り止め液など)であれば、使用可能	いと考えられるが、素材の劣化等により粘着
	か?	力が発生する場合がある。その場合、車検や
		審判により粘着性材料と判断された時は反則
		となる可能性があるので十分に留意するこ
		と。
00		
22	質問:FAQ20 にて、「全国大会では紙に印	回答: 全国大会では、両面テープで貼り付け
	刷されたものがスタイロフォームに貼り付	を行う。
	けられる予定。」とあるが、可能な限り本	
	番と同じ状況で練習を行いたいため、貼り 	
-00	付け方法を教えてほしい。	
23	質問: 得点について、得点表では物資1	回答: その認識で問題ない。図柄を揃える必
	つにつき20点となっているが、図柄が揃	要があるのはコンプリート条件を満たそうと
	っていなくても1つあたり20点というこ	した時のみ。
24	とか。	
24	質問:勝敗について、両コートが同じ点数	回答:ルール②勝敗の3)にあるとおりの順
	で終了した場合、図柄が揃っている方が勝	で勝敗を決定する。
	利となるか。また、両者が図柄を完成さ	
	せ、スタートエリアに戻る前(コンプリー	
	ト前)に終了となった場合、スタートエリ	
	アに近い方が勝利となるか。	

No.	第 18 回 全日本小中学生ロボット選手	-権 FAQ (小学生部門) R7.10.22 現在
25	質問: すべての図柄が完成し、枠の中に納	回答:選手自身で判断してスタートエリアに
	まったと判断してスタートエリアに戻る	戻ってよい。ただし、コンプリート条件を満
	が、この「判断」は選手がするか、審判が	たしているかどうか等の最終的な判定は審判
	するか。	が行う。
26	質問:ロボットレギュレーションの「3.競	回答:可能である。
	技者」②に「競技中の操縦者は、チームで	
	参加の場合、操縦者として事前に登録した	
	者とします。それ以外の者は操縦できませ	
	ん。」とある。これについて、チームメン	
	バー2名を操縦者として登録し、試合ごと	
07	に操縦者を変更することは可能か。	
27	質問:コントローラーのコードが相手コー	回答:空中を含め、相手コートにはみ出した
	トや進入禁止ゾーン(空中を含む)にはみ	場合は減点となる。進入禁止ゾーンにおいて
	出した場合、減点対象となるか。	も同様の扱い。
28	質問:延長戦について、「競技終了時の状	回答:ロボットの位置においても終了時のま
	態から」行うとされているが、ロボットの	ま延長戦を開始する。
	位置も終了時のままか。スタートエリアか	
	らか。	
2.0		
29		回答:良い。ゴールエリアには多少の余裕を
		持たせているため、物資同士が離れている、
	たはずれている状態でも良いか。	またはずれている状態でもコンプリート条件
		を満たすことができる。
30	 質問:リトライからの再スタート時に、ス	   回答:審判が回収し物資の初期位置に戻す。
	タートエリアに物資があった場合、審判が	四名・番刊が回収し物質の物効位置に戻す。     ただし、地区大会においてはその運営組織の
	回収するか。その際、物資の移動先は初期	判断に従うこと。
	位置となるか。	1316-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-1
	上上	
31	質問:ルール②勝敗にて、『物資がゴール	   回答:含む。
	エリアの枠線の内側(枠線上を含む)に収	
	まっている。』とあるが、枠線上とは19m	
	m幅の黄色テープの上を含むか。	

No.	第 18 回 全日本小中学生ロボット選手	E権 FAQ (小学生部門) R7.10.22 現在
32	質問:地区予選大会で、すべての物資をゴ	回答:全国大会では、選手自らゴールエリア
	ールエリアに収め、4つの物資上面の図柄	に物資が収まっているかを判断し、スタート
	を合わせた状態でロボットがスタートエリ	エリアに戻ってコンプリート宣言をしてもら
	アに戻った。この時、以下の問題が起こっ	う。主審はコンプリート宣言のタイムを記録
	た。	する。副審はコンプリート条件を満たしてい
		るかを確認し、条件が成立していないと判断
	1. 副審がゴールエリアに物資が収まって	した場合は選手を再スタートさせる。また、
	いるか確認するのに時間を要し、コン	もう一方のコートは相手選手のコンプリート
	プリートの判定が遅れた。	宣言や判定に関わりなく試合は継続するもの
	2. 別試合では両選手共にゴールエリアに	とする。
	物資が収まっていると判断し、スター	
	トエリアに戻った。その後、審判より	なお、本件は全国大会に関する回答であり、
	ゴールエリアに物資が収まっていない	地区予選での取扱いは地区予選の運営組織の
	のでコンプリート条件を満たしていな	判断による。
	いという判定があり、勝敗が曖昧とな	
	ったため再試合となった。	
	これに対し、全国大会ではどのような取扱	
	いをされるか伺いたい。	
33	質問:全国大会では物資の形状及び初期配	回答:12月20日(土)15時、全国決勝リー
	置が変更されるとあるが、いつ公表される	グ直前に競技会場で発表する。
	カゝ。	
34	質問:リトライを宣言したとき、ロボット	回答:認めない。
	の展開機構(伸縮アーム等)などを手動で	
	伸ばしたり、広げたりすることは可能か。	